



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

## 第56号

発行 幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

### 第6回 幌延町議会 臨時議会

8月18日開会の臨時会  
において、議案3件、意見  
案2件は原案のとおり決  
定しました。

(議案1〜3号)

議案3件は、幌延町立診療所建設にかかる工事請負契約の締結について、建築主体は大成建設(株)、電気設備は西山坂田電気(株)、機械設備は池田暖房工業(株)が落札し、これを承認し総額4億4百2万9千円で、工期は平成23年7月20日まで、10月1日には開所の予定となります。

(意見案1〜2号)

1. 地域林業、木材産業の振興を通じた山村の活性化を図るため国に対しこの具体的な政策と予算の拡充に向け政府担当省等に意見書を提出するものであります。  
2. 国道を始め、道々、町道の整備について、地域の課題に対応できる制度の充実を図るよう担当省等に意見書を提出するものであります。

## 議会改革について激論

(定数削減と報酬)

今年2月より全員協議会  
で、議員定数と議員報酬の  
あり方について意見交換を  
行いながら議論を重ねてき  
ました。

今回8月23日の第6回全  
員協議会で一定の合意がな  
され9月定例会において議  
員発議される事となった。

議員定数に関しては各議  
員から様々な意見が出され  
議論が白熱したが、最終的  
には1名減の9名で決着合  
意された。

議論の主な内容は次のと  
おりです。

1案は平成19年当時の町  
の人口と現在の人口では残  
念ながら2百名以上も減少  
している、また近年の地方  
自治体の財政状況が厳しさ  
を増す中、議会自ら定数の  
削減を行い財政の健全化に  
取り組んでいる。その結果  
近隣町村でも議員1人当た  
りの人口数が3百名以上と  
なっている。したがって我  
が町の議員定数も8名で良  
いのではないか。  
2案は今、町の財政は近

隣の町村から見ても非常に  
健全で、議員定数削減だけ  
が議会改革では無い、現状  
の常任委員会活動でも2名  
が重複して活動している状  
況なのにこれ以上の削減は  
議会としての機能の低下に  
つながる恐れがある。返せ  
ば、町民の不幸でもあるし、  
新たに議会を目指そうとす  
る人の意志をも削ぐ恐れが  
ある。

まちづくりには少数意見  
も大変大事なことで、など  
も大変大事なことで、など  
も大変大事なことで、など  
も大変大事なことで、など

議論は平行線をたどった  
が、議長の下、定例議会へ  
議員の同意の下、定例議会へ  
議員発議として上程したい  
との思いと、平成21年度に  
施行された、まちづくり基  
本条例の6章第19条に鑑み  
判断してほしいとの思いで  
最終調整となった。  
結果、定数1名削減の意  
見が多く、議員定数9名で  
合意に至った。

6回に及んだ協議会だっ  
たが議員一人ひとりはこの  
からのまちづくりに対する

熱意は同じだと思いが、定  
数に関しては、それぞれの  
支持者や後援会の立場によ  
り定数に対する考え方に違  
いが見られた。

議員報酬に関しては議員  
の期末手当部分の百分の十  
五の加算率を廃止する旨の  
議論がなされ、この部分で  
は、宗谷総合振興局管内で  
の議員支給例が無く当然廃  
止との意見が多く出された。  
また、一部にこの際、期  
末手当を本棒に含めた月割  
り表示にしてはとの意見が  
出されたが、全道でもその  
ような表示例が無く、か  
えって町民や関係機関に混  
乱を与えるとの多数意見で  
同意は得られなかった。  
以上、議員定数と報酬に  
関する全員協議会での審議  
内容を報告します。

### お詫びと訂正

議会だより第55号の平成22  
年度補正予算総額で誤りが  
ありました。

お詫びして訂正いたします。

誤 42億7千2百21万9千円  
正 44億7千2百21万9千円